

## データとIT技術で座り心地にこだわりを地球環境保全をめざし技術開発に取り組む

創業以来約70年にわたり人と環境にやさしいイスを製造・販売している。「MY DEAR GLOBE」～親愛なる私たちの地球～を基本理念とし、環境に配慮した商品仕様、工場設備を展開し、社会のニーズに沿ったイスを提供している。人間工学的手法の利用や1,000人のデータ収集で快適な座り心地を迫及し特許も取得し、機能面を追求する一方、再生材の積極的利用等による環境と調和した新技術開発も最重要と位置づけている。

●所在地 三重県鈴鹿市上野町字助町48番地

●電話/FAX 059-378-1243/059-378-3718

●URL <http://www.isu-sankei.co.jp/>

●代表者 代表取締役社長 岡田 篤典

●設立 1951年

●資本金 5,000万円

●従業員数 100人



### 先端設備の積極的な導入による付加価値向上

従業員の高齢化や人手不足に対応するため溶接工程等においてロボットの導入を進めている。イスに不可欠なパイプ同士の接合においてデザインを損なわずに外観品質を保つ溶接にロボットで挑戦し、職人並みの外観品質を実現。工数も飛躍的に削減し競争力向上につながり、付加価値向上と売上向上が実現している。また、この製品の販売は自社ブランド力の向上につながり、これを活かした他の商品開発展開、OEM展開によるさらなる付加価値向上を目指す取組を行っている。



ロボットによる溶接工程

### 事業強化のためさまざまな段階でIT技術を活用

同社では、事業のさまざまな段階でIT活用による業務効率化を行っている。設計段階から3D-CADを活用し、解析及び評価を実施して設計を効率的に進めている。試作段階では3D造形による納期短縮を実現している。また、製造のための治具金型の手配にITを活用することにより短期立ちあげを実現している。量産段階では製造販売の受発注プロセス改善にITを活用し、完成品在庫の適正化、仕掛品在庫の効率化を行い、受注から出荷までの日数を7日で実現しており、高い顧客満足度を得ることができている。



3D-CADを用いた設計作業

### 従業員に寄り添った働き方への取組

働き方改革前から有給休暇を取得しやすい社風があり、残業時間の削減、男性の育児休業取得、パート社員の社会保険加入、希望者の70歳以上での雇用等を実現し、従業員に寄り添った取組を続けている。雇用面では、毎年高校新卒者を採用し世代の差が生じないようにすることで、コミュニケーションを取りやすい環境が生まれ、会社全体へ良い影響を及ぼしている。採用から3年以内の離職は、10年間発生していない。また専門性の高い研究開発人材を新技術開発に投入する等高度人材育成にも取り組んでいる。



従業員のコミュニケーション